

令和8年2月議会 生活環境委員会 議案説明資料

○ 議案第11号

令和7年度福岡市水道事業会計補正予算案（第2号）	1～7頁
1 業務の予定量の補正	1頁
2 予算の補正	1頁
3 債務負担行為の補正	1頁
4 企業債の補正	1頁
5 補正予算の目別内訳	2～5頁
6 令和7年度水道事業の財政状況	6～7頁

○ 議案第1号

令和7年度福岡市一般会計(水道局所管)補正予算案(第6号)	8～9頁
1 歳入予算の補正	8～9頁
2 歳出予算の補正	8～9頁
3 地方債の補正	8～9頁
4 繰越明許費の補正	8～9頁

<参考資料>

高宮系送水管布設工事 契約額の変更について	10～11頁
-----------------------	--------

水 道 局

議案第11号

令和7年度福岡市水道事業会計補正予算案（第2号）

1 業務の予定量の補正

区 分	補 正 前	補 正 後	差 引
4. 主要な建設改良事業			
(1) 配水施設整備事業 事業費	12,245,364 千円	13,527,960 千円	1,282,596 千円
(2) 水源・浄水場整備事業 事業費	6,476,185 千円	7,660,226 千円	1,184,041 千円

2 予算の補正

(1) 資本的収入

	収	入	
(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 資本的収入	10,662,078 千円	1,367,150 千円	12,029,228 千円
第1項 企業債	6,863,000 千円	600,000 千円	7,463,000 千円
第2項 補助金	390,302 千円	500,414 千円	890,716 千円
第3項 出資金	1,918,298 千円	266,736 千円	2,185,034 千円

(2) 資本的支出

	支	出	
(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 資本的支出	27,691,330 千円	2,466,637 千円	30,157,967 千円
第1項 建設改良費	19,840,715 千円	2,466,637 千円	22,307,352 千円

3 債務負担行為の補正

事 項	期 間	限 度 額
高宮系送水管布設工事 (令和7年度分)	令和8年度	千円 1,883

4 企業債の補正

事 項	限 度 額	
	補 正 前	補 正 後
配水施設整備事業費	千円 4,671,000	千円 5,171,000
水源・浄水場整備事業費	千円 1,920,000	千円 2,020,000

5 補正予算の目別内訳

(1) 資本的収入

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1. 資本的収入			千円 10,662,078	千円 1,367,150	千円 12,029,228
	1. 企業債		6,863,000	600,000	7,463,000
		1. 企業債	6,863,000	600,000	7,463,000
	2. 補助金		390,302	500,414	890,716
		1. 国庫補助金	377,547	500,414	877,961
		2. 一般会計補助金	3,075	—	3,075
		3. その他補助金	9,680	—	9,680
	3. 出資金		1,918,298	266,736	2,185,034
		1. 一般会計出資金	1,918,298	266,736	2,185,034
	その他		1,490,478	—	1,490,478

説

明

(単位:千円)

区 分	補 正 額	理 由
配水施設整備事業費	500,000	事業費の増額に伴う企業債の追加
水源・浄水場整備事業費	100,000	
合 計	600,000	

(単位:千円)

区 分	補 正 額	理 由
水道管路耐震化事業(配水管)	200,677	国補正に伴う追加
水道管路耐震化事業(導水管)	73,136	
夫婦石浄水場土石流対策事業	30,000	
非常用発電装置整備事業	2,730	
浄水場再編事業	193,871	
合 計	500,414	

(単位:千円)

区 分	補 正 額	理 由
水道管路耐震化事業(配水管)	117,156	国庫補助金の追加により、一般会計出資対象事業費を増額することに伴う追加
水道管路耐震化事業(導水管)	22,395	
夫婦石浄水場土石流対策事業	30,000	
非常用発電装置整備事業	4,098	
浄水場再編事業	93,087	
合 計	266,736	

(2)資本的支出

款	項	目	補正前の額	補正額	計
1. 資本的支出			千円 27,691,330	千円 2,466,637	千円 30,157,967
	1. 建設改良費		19,840,715	2,466,637	22,307,352
		1. 配水施設 整備事業費	12,245,364	1,282,596	13,527,960
		2. 水源・浄水場 整備事業費	6,476,185	1,184,041	7,660,226
		その他の 建設改良費	1,119,166	—	1,119,166
	そ の 他		7,850,615	—	7,850,615

説

明

(単位:千円)

区 分	補 正 額	関 連 収 入			理 由
		企業債	国庫補助金	一般会計出資金	
水道管路耐震化事業(配水管)	1,282,596	500,000	200,677	117,156	国庫補助金の追加に伴う増額

(単位:千円)

区 分	補 正 額	関 連 収 入			理 由
		企業債	国庫補助金	一般会計出資金	
水道管路耐震化事業(導水管)	307,349	—	73,136	22,395	国庫補助金の追加に伴う増額
夫婦石浄水場土石流対策事業	90,000	—	30,000	30,000	
非常用発電装置整備事業	12,140	—	2,730	4,098	
浄水場再編事業	774,552	100,000	193,871	93,087	
合 計	1,184,041	100,000	299,737	149,580	

6 令和7年度水道事業の財政状況

(消費税抜、単位:千円)

区分	収益的収支				単年度損益 (C) - (D)	利益処分(※2)	累積損益
	収入			支出(※1)			
	給水収益 (A)	その他 (B)	計 (A) + (B) (C)				
補正前	32,681,000	5,265,825	37,946,825	33,097,095	4,849,730	4,849,730	—
補正後	32,681,000	5,265,825	37,946,825	33,097,095	4,849,730	4,849,730	—
差引	—	—	—	—	—	—	—

※1 収益的支出及び資本的収支には、令和6年度からの繰越額を含む。

※2 「利益処分」額には、平成26年度からの公営企業会計基準の適用に伴い、未処分利益余剰金に再計上することとなった、企業債の償還財源として使用した減債積立金取崩額は含めていない。

(消費税込、単位:千円)

資 本 的 収 支(※1)			補 て ん 財 源 (※3)		単年度資金 過不足額 (J) + (K) + (L)	累積資金 過不足額 (N)
収 入 (H)	支 出 (I)	資本的収支 過不足額 (H) - (I) (J)	損益勘定 留保資金等 (K)	単年度損益 (長期前受金戻入除く) (L)		
13,433,571	35,451,083	△22,017,512	18,542,195	2,478,592	△996,725	9,531,889
14,800,721	37,917,720	△23,116,999	18,766,436	2,478,592	△1,871,971	8,656,643
1,367,150	2,466,637	△1,099,487	224,241	—	△875,246	△875,246

※3 「補てん財源」とは、収益的収支において現金の支出を必要としない減価償却費等の費用を計上していることなどにより企業内部に留保された資金で、これにより企業債の償還などによって生じる資本的収支不足額を補てんするもの。

議案第1号

令和7年度福岡市一般会計（水道局所管）補正予算案(第6号)

1 歳入予算の補正

款	項	目	補正前の額	補正額	計
			千円	千円	千円
26. 市債	1. 市債	4. 環境債	1,816,000	265,000	2,081,000
歳入予算計			1,816,000	265,000	2,081,000

2 歳出予算の補正

款	項	目	補正前の額	補正額	計
			千円	千円	千円
5. 環境費	2. 上水道費	1. 上水道費	2,055,365	266,736	2,322,101
歳出予算計			2,055,365	266,736	2,322,101

3 地方債の補正

起債の目的	限度額		
	補正前	補正後	補正額
水道事業出資金	千円 1,816,000	千円 2,081,000	千円 265,000

4. 繰越明許費の補正

款	項	目	事業名	関係予算額	繰越額
				千円	千円
5. 環境費	2. 上水道費	1. 上水道費	水道事業	2,322,101	288,348

説 明
水道事業出資金に充当する起債の追加

説 明
水道事業に対する出資金の追加

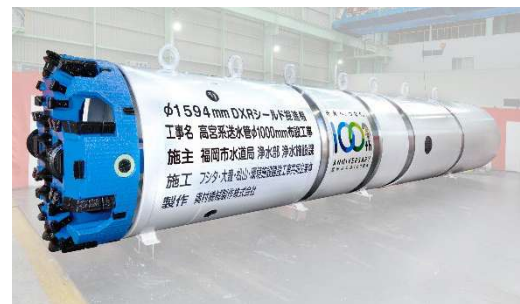
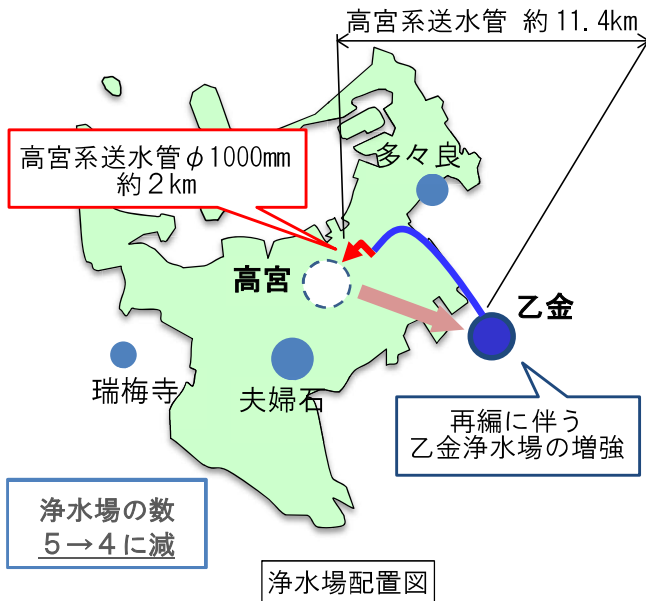
説 明														
<p>工期の都合等により、年度内に完了しないため。</p> <p>水道事業会計(建設改良費)の繰越見込額2,370,215千円に 対する一般会計出資金及び負担金</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区 分</th> <th style="text-align: center;">出資金及び負担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水道管路耐震化事業に対する出資金</td> <td style="text-align: right;">139,551</td> </tr> <tr> <td>夫婦石浄水場土石流対策事業に対する出資金</td> <td style="text-align: right;">50,266</td> </tr> <tr> <td>非常用発電装置整備事業に対する出資金</td> <td style="text-align: right;">4,098</td> </tr> <tr> <td>浄水場再編事業に対する出資金</td> <td style="text-align: right;">93,087</td> </tr> <tr> <td>小呂島簡易水道整備事業に対する負担金</td> <td style="text-align: right;">1,346</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">288,348</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	出資金及び負担金	水道管路耐震化事業に対する出資金	139,551	夫婦石浄水場土石流対策事業に対する出資金	50,266	非常用発電装置整備事業に対する出資金	4,098	浄水場再編事業に対する出資金	93,087	小呂島簡易水道整備事業に対する負担金	1,346	合 計	288,348
区 分	出資金及び負担金													
水道管路耐震化事業に対する出資金	139,551													
夫婦石浄水場土石流対策事業に対する出資金	50,266													
非常用発電装置整備事業に対する出資金	4,098													
浄水場再編事業に対する出資金	93,087													
小呂島簡易水道整備事業に対する負担金	1,346													
合 計	288,348													

高宮系送水管 φ 1000mm 布設工事 契約額の変更について

1 工事の概要

浄水場再編事業については、福岡市で最も古い高宮浄水場の浄水機能を乙金浄水場に統合するとともに、高宮浄水場を新たに緊急時給水拠点機能を持つ新設配水場として再整備するなど、浄水・送水・配水施設の再編を進めている。

このうち、高宮系送水管 φ1000mm 布設工事は、乙金浄水場で浄水した水を高宮配水場にするための送水管約 11.4km のうち、未整備区間である南区向野 1 丁目から高宮配水場までの約 2 km をシールド工法にて整備するものである。



高宮系送水管 φ 1000mm 布設工事 シールド機 (外径 1594mm)

- ・ **件 名** 高宮系送水管 φ1000mm 布設工事
- ・ **工事場所** 福岡市南区大池 2 丁目～南区向野 1 丁目地内
- ・ **工 期** 令和 3 年 7 月 30 日から令和 8 年 6 月 30 日まで
- ・ **契約日** 令和 3 年 7 月 29 日
- ・ **契約額** 3,214,613 千円 (現契約)
- ・ **契約の相手方 (受注者)** フジタ・大豊・松山・環境施設建設工事共同企業体 (4 社)

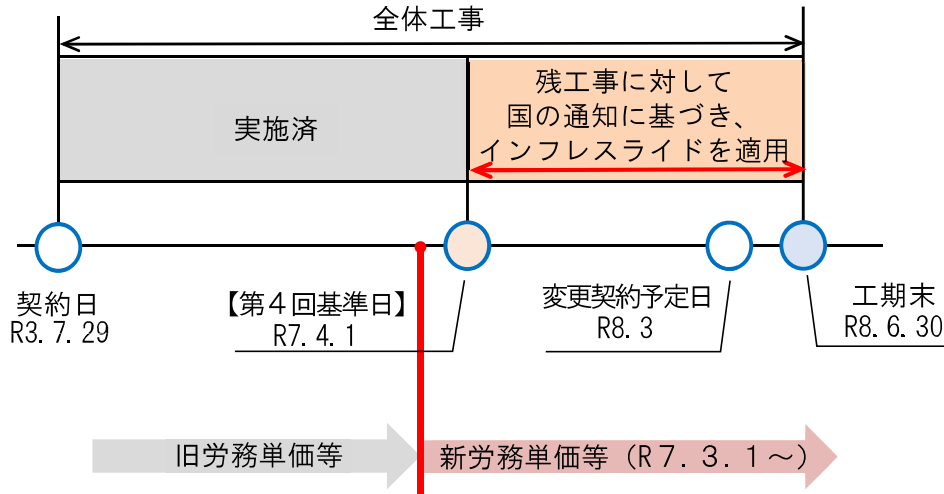


工事平面図

2 契約額の変更

○ 契約額の算出

受注者より4回目となるインフレライド額の契約変更に係る請求が令和7年4月1日に行われ、同日を基準日とした残工事に対して新労務単価等（令和7年3月1日から適用）で算出される額で契約変更を行う。なお、インフレライド額の1回目の変更については令和5年3月24日、第2回目の変更は令和6年3月26日、第3回目の変更は令和7年3月25日に変更契約を締結済みである。



○ 契約額（消費税及び地方消費税相当額を含む）

・ 当初	2,769,465 千円		
・ 変更1回目	適用前 (R4.3) 2,786,335 千円	←	+16,870 千円
・ インフレライド1回目	適用後 (R5.3) 2,970,828 千円	←	+184,493 千円
・ 変更2回目	適用前 (R5.3) 2,977,818 千円	←	+6,990 千円
・ インフレライド2回目	適用後 (R6.3) 3,056,027 千円	←	+78,209 千円
・ 変更3回目	適用前 (R6.3) 3,099,141 千円	←	+43,114 千円
・ インフレライド3回目	適用後 (R7.3) 3,159,031 千円	←	+59,890 千円
・ 変更4回目	適用前 (R7.3) 3,214,613 千円	←	+55,582 千円
・ インフレライド4回目	適用後 (R8.3) 3,266,496 千円	←	+51,883 千円

令和7年度工事に対するインフレライド増額 50,000 千円
（予算の範囲内で執行）

令和8年度工事に対するインフレライド増額 1,883 千円

※今回の補正額

内訳